



Medical Management Specialist

お問い合わせ先 一般社団法人日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.JMMPA.jp/

2013 1月号
発行/一般社団法人日本医療経営実践協会(JMMPA)
編集/日本医療企画
毎月1回発行



吉原健二代表理事

謹賀新年
医療経営士の実践力が
病院経営を変える原動力になる

明けましておめでとうございます。
当協会には、皆さまのご指導・ご鞭撻により、設立4年目を迎えることができました。
2012年は大きな意味を持つ年となりました。
11月に「第1回全国医療経営士実践研究会」を開催し、10名の医療経営士の方が演説を行いました。

2010年7月に設立された一般社団法人日本医療経営実践協会は、設立から2年半あまりで会員を785人に増やし、その存在感を年々高めております。
本年は、さらなる飛躍を目指し、実践力を高める活動を展開してまいります。
吉原健二代表理事より、新年のご挨拶ならびに協会活動の抱負をお伝えいたします。

2013年、研究会活動を活発に行い
医療経営士の実践力向上を図る
医療経営士とは、「医療機関の経営に必要な基礎知識を有すること」に、医療機関が抱えるさまざまな経営課題を迅速、かつ的確に解決できる能力を有する人材です。
本年は、医療経営士の実践力を高めることが、当協会の大きな課題になるでしょう。



医療・介護サービス
保障の強化が課題

社会保障制度改革国民会議
国民会議は社会保障制度改革推進法に基づき、社会保障制度改革に必要な事項を審議する目的で内閣府に設置された検討機関。
会長は清家篤・慶義塾塾長を含め、15人の委員から構成されている。
うち、医師は2人。
今回の会合では、医療にかかわる課題として、遠藤久夫・学習院大学経済学部教授が「医療・介護サービス保障の強化」を挙げ、「健康の維持増進、疾病の予防および早期発見」「医療サービス提供体制の制度改革」「医療保険の財政基盤の安定」が行われた。

国民会議は「今後の高年齢者医療制度にかける改革」の5点について、取り組み状況と今後の方向性を示した。
たとえば、高齢者医療制度については、70〜74歳の患者負担のあり方」に言及し、今後の方向性として「現在の1割に凍結(法定は2割)されている70〜74歳の患者負担を、世代間の公平を図る観点から13年度以降の取り扱いを13年度予算編成過程で検討」を提案した。
同会合では今後の課題として、チーム医療の強化や在宅医療、医介連携の推進についても報告された。
委員からは「医療の機能強化にあたっては診療報酬改定で対応することも考えられる」といった意見もあり、同会合終了後の記者会見では、社会保障審議会医療保険部会と医療部会が改定の基本方針を作成する際に、国民会議が長期的な視点で方向性を示すこともありうるとの発言も出された。

総務省消防庁
救急出動件数過去最多
病院収容時間38.1分に
総務省消防庁は、2011年の救急・救助状況を公表した。
なお、東日本大震災の影響から、釜石大槌地区行政事務組合消防本部・陸前高田市消防本部のデータは除いている。
救急車による救急出動件数は970万7655件(前年比24万3973件増)、搬送人数は518万2729人(同20万3192件増)で、どちらも過去最多となった。
11年は約5.5秒(前年5.8秒)に1回の割合で出動しており、その件数は年々増加している。
また、現場到着までの所要時間は全国平均8.2分(同8.1分)、病院等収容までの所要時間は全国平均38.1分(同37.4分)で、福岡県の29.3分などが平均所要時間より短い。
11年に救急搬送された心肺機能停止傷病者のうち、43.0%がバイスタンダー(その場に居合わせた人)による

日通システム株式会社
2月20日、東京・大阪・名古屋の3会場で
人事労務管理者向けのセミナーを開催

日通システム株式会社は、来る2月20日(水)に東京・大阪・名古屋の3会場で人事労務管理者向けのセミナー「職員に選ばれる職場づくり・マネジメントの基本と原則」を開催する。
セミナーは2部構成になっており、第1部の基調講演では、西山病院管理研究所所長の西山信之氏を講師に迎え、近年トラブルが増加している医療業界の人事労務・就業管理の適正化、医療スタッフ確保のポイントについて解説し、労務リスク低減と対応策について提案。
第2部の製品紹介では、就業・人事・給与の統合ERPパッケージ「勤次郎Enterprise」の機能説明やデモンストレーションを行う。
参加費は無料。
詳しい内容、お申込みについては、下記お問い合わせまで。

概要
【日時】2013(平成25)年2月20日(水)
13時30分〜17時(13時開場)
【参加費】無料
【会場】ネットカンファレンス 東京・大阪・名古屋
*大阪・名古屋会場はテレビ会議システムによる受講
【お問い合わせ】日通システム株式会社
TEL : 052-249-9200
URL : http://www.nittsusystem.co.jp/

緊急事態(心臓マッサージ・人工呼吸・AED)による除細動が行われており、その実施率は過去最多。
さらに、応急手当を実施した場合の1ヵ月後生存率は6.2%で、実施しない場合の5.1%に対し1.2倍であることから、一般市民による応急手当の重要性が示された。
消防防災ヘリコプターによる災害出動件数は7775件(同568件増)で、うち救急出動3447件(前年比491件減)、救助出動が1777件(同182件減)、火災出動が1228件(同87件増)、その他出動が1323件(同1154件増)。
出動件数は過去最多だった(東日本大震災の出動件数は「その他」とし、被災地派遣期間中、原則1件/日として計上)。
消防防災ヘリコプターは全国45都道府県に73機(12年10月1日現在)配備されており、災害救助目的のほか救急搬送などドクターヘリに準ずる運航も多い。

医療法人 社団 和楽仁
芳珠記念病院
創立1983年たつのくち
石川県能美市緑が丘11丁目71番地
0761-51-5551(代)
www.houju.or.jp

地域に貢献
医療・福祉のトータルサービス
こひつじ会グループ
CEO 長沼信治
東京都墨田区錦糸1-4-14
長嶋ビル4階
03-5611-5111
www.kohitsujikai.or.jp

社会に活かす
医療の提供
医療法人財団利定会
大久野病院
東京都西多摩郡日の出町大久野6416
042-597-0873
www.oogunohp.com/



いのち、輝かせる医療へ
medical stage+
株式会社
メディカル・ステージ
東京都品川区大崎1-5-1
大崎センタービル3階
03-5437-2950
FAX: 03-5437-2951
www.medicalstage.jp/

病院経営の最新情報を提供いたします
東日本
税理士法人
東京都新宿区矢来町75番地
03-3513-7622
FAX: 03-3513-7623
www.higashinohon.ne.jp/

医療と福祉のトータルサービスカンパニーへ
株式会社 日医リース
東京都品川区西五反田1-3-8
03-3490-8641(代表)
FAX: 03-3490-8646
www.nichii-lease.com/

あしたを元気に
solasto
株式会社ソラスト
東京都千代田区神田富山町5-1
03-3526-6412
www.solasto.co.jp

医療経営士2級合格者 新春特別座談会

合格したからこそ見える 医療経営士としての役割とは

2012年10月21日に実施された、第4回医療経営士2級資格認定試験では、41人が合格。第1回からの合格者の累計は136人となっている。今号では、10月の試験で見事に合格を勝ち取った3人の医療経営士に、医療経営士としての今後の取り組み等について語り合っていた。

目的を持つことが 試験合格の秘訣

まずは2級試験合格までの経緯と、合格に向けた学習方法についてお聞かせください。

松本 私の場合、3級試験が第一回目の試験で合格できたので、2級に關しても正直甘く考えていた部分がありました。それが一度受けたのですが、財務分野などは手も足も出さず、一度はあきらめようと思ったのです。しかし、同じ法人で受験

していた者がいたこともあり、きちんと勉強して受けようと思い直し、2度目の受験で合格することができました。

2級合格に向けた勉強法としては、テキストを細かく読んでいくよりも、医療全体の流れを把握することが大事だと思います。国の方針を理解していれば必ずと答えが見えてくる問題もありました。

合格することができました。3級合格後、自分の業務を考えるともう少し上のレベルの知識が必要だと感じ、2級にも挑戦しようと思ったのですが、ポイントがどこにあるのか掴み切れず、日本医療企画が開催していた2級試験対策セミナーに申し込みました。この対策講座で先生にポイントを挙げていただいたことが、合格につながったのだと思っています。

は、中級のテキスト19冊を「全部読まなきゃ」と思うと取り組むのがなかなか難しい。まずは関心のある分野から読んで冊数を稼ぎ、「あと〇冊なら何とかかなるな」と考えるようにすれば、すいぶん違うのではないのでしょうか。また各巻の目次を見比べてみると、テキストをまたいで同じテーマや関連分野があることがわかりますので、そこはまとめ読みするというのも有効かもしれません。



松本雄一郎 (まつもと・ゆういちろう) 医療法人社団創造会平和台病院 事務部医事課統括係長

1973年生まれ。駒澤大学経済学部経済学科卒業。株式会社オリエントランド運営部でトレーナー経験後、2002年、医療法人社団創造会平和台病院に入職。医療連携室、診療情報管理室の開設に關与。



中戸川馨 (なかとがわ・かおる) 埼玉りそな銀行オペレーション改革部 グループリーダー

1961年生まれ。1984年、慶應義塾大学法学部卒業後、埼玉銀行(現・埼玉りそな銀行)に入社。経営統合等グループ経営企画、新規事業開発、営業戦略企画等本部各部署、支店長を経て、2011年よりオペレーション改革部勤務。



小笠原大介 (おがさわら・だいすけ) 独立行政法人国立病院機構 本部職員厚生部職員課職員係長

1977年生まれ。2000年、成蹊大学法学部法律学科卒業後、厚生省(現・厚生労働省)に入省。2009年、独立行政法人国立病院機構本部へ異動、職員厚生部職員課に勤務。

なるというのは、本当に大きな効果だと思います。先日、ユニバーサルデザインを導入した新設の店舗を出す機会があり、近隣の埼玉県立大学にある保健医療福祉学部から先生を招き、障害者の方が来たときの対応などを講義していただきました。その先生ともきちんと話ができて、専門分野の方と話せるようになったと感じます。

場復帰までの期間に応用した取り組みをしていたので、それを各病院に配っている広報誌に取り上げてもよろしくに動きかけ、掲載してもらったことがありました。「良いものをもみんで共有している」という発想が自然と生まれるようになってきたというのが、自分のなかでの変化かなと思います。

松本 効率的な院内連携を、できることから取り組んでいきたいと思っています。ゆくは、テキストにも載っていた部門別原価計算の導入を提案できるようにしていきたいと考えています。加えて、データ分析の支援などにも取り組んでいきたいですね。

中戸川 医療機関と銀行にとって、お互いがメリットを得られるような事務の合理化を行うっていくことです。例えば病院では「待ち時間対策」は重要なテーマだと思いますが、これは銀行でも同じだと思います。

小笠原 日々の仕事をこなしていくことに埋没して、身につけたものを忘れてしまうといったことが重要なことと考えています。医療経営士のテキストで学んだ内容はこの業界で生きていく基礎となるものです。一生使えるスキルであると思っています。だからこそ、現在持っているモチベーションを維持していくことが、自分にとって非常に大切だと思えます。会報誌や雑誌を読んだり、講

座や研究会に参加したり、また何かわからないことがあったらテキストに戻って再確認するといったことを通してモチベーションを維持していきたいですね。最後に、協会へのご要望などございましたらお聞かせ願います。

小笠原 事務部門の人間には、医療部門の専門職の方のように学会等で発表する場がありません。全国大会等でのような場を設けていただくことは、事務系で頑張っている人間にはすごく助けになると思うので、今後規模を拡大していけるように取り組んでいただければと思います。

私自身の興味としては、研究会のテーマとして、診療報酬対策という観点からDPCの機能評価係数Ⅱについて取り上げてほしいと思っています。点数を上げようという取り組みをしている病院が集まって話が聞けたりすると、非常に参考になるのではないのでしょうか。

中戸川 病院外の人間からすると、医療関連

的を持つことが重要ではないでしょうか。小笠原 私の職場では昨年の4月から医療経営士の研修がスタートしまして、自分もその研修を受け、6月に3級、10月に2級試験を受けて合格することができました。研修がきっかけということでも、皆さんとは少し違うかもしれません。テキストについては、全巻通読するのは大変だとも思いましたが、仮に落ちてでも経営の分析手法や制度改正の歴史等が学べれば良いというくらいの気持ちがあったので、最後まで読み通すことができたのかなと思います。

試験直前には研修で出された小テストや模擬試験を繰り返し解いてみたり、過去に本紙に載っていた合格者の方法論等も参考にしました。皆様の方法論もこれから2級受験を目指す方には大いに参考になると思います。2級に合格されて、以前と変わられたことなどはありますか？

小笠原 医療経営に關する用語や経営に用いられる分析手法等の知識を得られたことで、経営を担当している部署の資料等を理解しながら読めるようになったのは大きな変化だと思います。また、事務職に求められる問題解決力の重要性を再認識できました。病院はスペシャリストの集まりですから、事務方の人間がこれを改善していただきたいと思っています。

松本 私もコミュニケーション力の重要性を再認識しました。病院はスペシャリストの集まりですから、事務方の人間がこれを改善していただきたいと思っています。

中戸川 コミュニケーションができるように

身につけたことを どう活かしていくか

医療経営士としてご自身で取り組みたいテーマについてお聞かせください。



SRIL Communication for Health 健康で豊かな社会づくりに貢献する 株式会社 エスアールエル 東京都新宿区西新宿二丁目1番1号 新宿三井ビルディング8階 ☎03-6279-0900 (大代表) www.srl-group.co.jp/

医療法人社団 平郁会 常に感謝の気持ちを持ち、医療を提供します 医療法人社団平郁会 東京都港区東新橋2-1-6 汐留プリビル7階 ☎03-6383-1346 www.heiikukai.com/

ご利用しやすい映像サービス 映像ダビング・DVDコピーから撮影編集まで tdc 株式会社リンクイット 東京ダビングセンター お気軽にご相談下さい!! 東京都新宿区新宿2-1-9 ステラ新宿4階 ☎0120-970027 FAX: 03-3356-0758 www.tokyo-dc.jp

就業・人事・給与・ワークフロー・経営分析支援 日通システム株式会社 from imagination to creation Nittsu System Co.,Ltd. [本社] 愛知県名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパークビジネスセンタービル9階 ☎052-249-9200 www.nittsusystem.co.jp/

医療・薬事・ヘルスケアを含め、企業法務におけるあらゆる分野に対応出来るワンストップファームとして、国内案件及び国際案件の双方に豊富な経験と実績を有しています。 長島・大野・常松 法律事務所 東京都千代田区紀尾井町3番12号 紀尾井町ビル ☎03-3288-7000 (代表) FAX: 03-5213-7800 www.noandt.com info@noandt.com 担当: 齋藤 理 (第一東京弁護士会)、鈴木謙輔 (東京弁護士会)

快適な日々の創造をめざして ●メディカルサプライ ●ホテルリネンサプライ ●介護用品販売・レンタル ●寝具リース ●給食サービス 株式会社 柴橋商会 横浜市神奈川区鶴屋町 2-11-5 SGビル ☎045-312-5700 FAX: 045-312-2621 www.shibahashi.co.jp

エリアマーケティング マーケット分析 ソリューション事業 GSI Giken Shoji International 技研商事インターナショナル(株) [東京支店] 東京都千代田区霞が関3-5-1 霞が関IHFビル4階 ☎03-3506-1800 FAX: 03-3506-1807 www.giken.co.jp

株式会社 FMCA Fujii Medical Consulting Association 原価計算の導入・活用支援 代表取締役 藤井 昌弘 東京都府中市本宿町4-33-42 FAX: 042-335-3627 Mobile: 090-8871-9856 www.004.upp.so-net.ne.jp/medical/